

2015年度(平成27)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月																								
予備登録できる 上限科目数	第1学期(前期)(通年科目含む):7科目 第2学期(後期):5科目	第1学期(前期)(通年科目含む):7科目 第2学期(後期):5科目 なお、4年次生には予備登録科目数の上限は設けない。	2016年3月																								
教養教育科目 開設科目		2016年度から新設される科目 英語海外研修(2単位) ※1年次生・2年次生のみ履修可、履修登録制限に含まない。	2016年3月																								
履修制限単位		履修制限に含まない科目に、英語海外研修(2単位)を追加	2016年3月																								
大学院法学研究科 入学ガイド		記載内容は、毎年度変更される。詳細については、最新年度の「履修要項」を参照するか、法学部教務課に確認すること。	2016年3月																								
復学願の添付書類	理由書	疾病の場合は、回復した旨の診断書	2016年4月																								
学校学生生徒旅客運 賃割引証(学割証)の 発行部数	発行可能枚数:1年度に1人10枚	発行可能枚数:1年度に1人20枚	2016年4月																								
授業休止の取扱基準		2016年度以降、一部変更。最新の基準はホームページに掲載。 <a href="http://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/support/classinfo/disaster.html">http://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/support/classinfo/disaster.html</a>	2016年4月																								
保健管理センター 利用について		最新の情報は、ホームページに掲載。 <a href="http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/index.php">http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/index.php</a>	2016年4月																								
深草・大宮学舎近隣 医療機関		最新の情報は、ホームページに掲載。 <a href="http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/link.html">http://www.ryukoku.ac.jp/hoken/link.html</a>	2016年4月																								
受講制限を行う科目 【2014年度以前入学生対象】		3年次以上も受講制限を行う科目について、以下の科目を追加 ・ラテン語Ⅰ ・ラテン語Ⅱ ・ギリシャ語Ⅰ ・ギリシャ語Ⅱ	2016年3月																								
司法コースの所属に ついて	司法コースは定員が60名となっているため、司法コースへの所属を希望する学生が60名を超えた場合、選考を行います。選考の際には、以下の基準を参考に、総合的に判断します。	司法コースは、定員が60名の定員制※をとっており、司法コースへの所属を希望する学生に対して選考を行うことがあります。選考の際には、以下の基準を参考に、総合的に判断します。※司法コースの定員は60名ですが、選考の結果、司法コースへの所属を認められる者の人数が60名未満になることもあります。	2016年4月																								
履修できる放送大学 科目	「著作権法概論(14)」 「現代南アジアの政治(12)」 「現代都市とコミュニティ(10)」 「NPOマネジメント(11)」 「情報社会の法と倫理(14)」	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	2017年3月																								
英語コミュニケーションコース開設科目 「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月																								
国際関係コース開設「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月																								
履修登録制限単位数に含まれない科目	-	「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」」の追加	2018年3月																								
教養教育科目、選択外国語科目の予備登録にかかると記載のうち「海外英語研修」に関する※部分	その上で本登録を行います。	その上で申込み手続きを行ってください。	2018年3月																								
初修外国語の再履修のうち、「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する部分	不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。	不合格となった科目の再履修クラスあるいは正規クラスを選択して履修してください。	2018年3月																								
履修できる放送大学科目	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	著作権法(18) 移動と定住の社会学(16) ロシアの政治と外交(15) NPOマネジメント(17) 情報・メディアと法(18)	2018年3月																								
履修要項WEBサイト URL	<a href="http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/">http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/</a>	<a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/</a>  【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月																								
教養教育科目「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修制(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語Ⅰ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語Ⅰ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語Ⅰ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語Ⅰ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語Ⅰ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	2019年3月
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																										
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)																										
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)																										
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)																										
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)																										
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)																										
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																										
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位)または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																										
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位)または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																										
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位)または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																										
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位)または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																										
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位)または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																										

変更箇所	変更前	変更後	変更年月																												
コース指定外国語[英語コミュニケーションⅡ]・「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修条件(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位 または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>「中国語Ⅰ」(2単位) または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ドイツ語Ⅰ」(2単位) または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>「フランス語Ⅰ」(2単位) または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>「スペイン語Ⅰ」(2単位) または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>「ロシア語Ⅰ」(2単位) または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位 または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位) または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位) または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位) または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位) または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位) または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)	2019年3月
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
英語コミュニケーションⅡ	「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
英語コミュニケーションⅡ	「英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)」の内、2科目2単位 または「英語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	「中国語Ⅰ」(2単位) または「中国語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	「ドイツ語Ⅰ」(2単位) または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	「フランス語Ⅰ」(2単位) または「フランス語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	「スペイン語Ⅰ」(2単位) または「スペイン語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	「ロシア語Ⅰ」(2単位) または「ロシア語コミュニケーションⅠ」(2単位)																														
教養教育科目開設科目(言語科目(選択外国語科目))	—	以下の科目について、2015年度以降入学生の履修を可能とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>配当セメスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ペルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡA(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡB(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> ※「ペルシア語ⅡA」(2単位)「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。	授業科目名	単位	配当セメスター	ペルシア語ⅠA	2	3	ペルシア語ⅠB	2	3	ペルシア語ⅡA(※)	2	4	ペルシア語ⅡB(※)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	2019年3月	
授業科目名	単位	配当セメスター																													
ペルシア語ⅠA	2	3																													
ペルシア語ⅠB	2	3																													
ペルシア語ⅡA(※)	2	4																													
ペルシア語ⅡB(※)	2	4																													
トルコ語Ⅰ	2	3																													
トルコ語Ⅱ	2	4																													
アラビア語Ⅰ	2	3																													
アラビア語Ⅱ	2	4																													
環境サイエンスコース開設科目および配当セメスター 選択必修科目「コンピュータシステム論」	前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(注釈)	—	2020年3月																												
ドイツ語セミナーA・B・C・D フランス語セミナーA・B・C・D 中国語セミナーA・B・C・D スペイン語セミナーA・B・C・D ロシア語セミナーA・B・C・D	予備登録が不要な科目	事前登録が必要な科目	2020年3月																												
履修できる放送大学科目	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	著作権法(18) NPO マネジメント(17) 情報・メディアと法(18) 日本政治思想史(17) 日本政治外交史(19) 災害社会学(20)	2020年3月																												
履修登録制限単位数	—	直前学期の累積GPAが3.5以上の場合、次の学期の履修登録において履修登録制限単位数を2単位拡大することができます。(第6セメスター終了時の累積GPAが3.5以上の場合、第7・8セメスター合わせて4単位拡大することができます。)この措置は、第3セメスターの履修登録時より適用されます。	2020年3月																												
履修要項における「時間割冊子」の文言すべて	時間割冊子	履修要項登録、web履修登録画面および時間割データ	2020年3月																												
「授業時間割」「定期試験時間割」の変更	詳細は履修要項WEBサイト上部に掲載されている、以下の項目を参照してください。 ・2021年度からの全学舎で統一した授業時間割の導入について(お知らせ) ・2021年度からの定期試験時間割の変更について(お知らせ)		2021年3月																												
法学部開設科目の科目名称の変更	矯正心理学	犯罪心理学 ※2020年度以前に「矯正心理学」を単位取得した学生は、同内容となるため履修することができない。	2021年3月																												
履修できる放送大学科目	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	著作権法(18) 日本政治外交史(19) NPO・NGOの世界(21) 災害社会学(20) 情報・メディアと法(18)	2021年3月																												
「大学コンソーシアム京都 インターンシッププログラム」のプログラム名称	ビジネス パブリック プログレス	ビジネス パブリック 長期プロジェクト	2021年5月																												
第1部 履修の心得 IV. 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	なし	「オンライン授業について」(以下、PDFファイル)を追記。 <a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjhuc.pdf">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjhuc.pdf</a>	2022年2月																												
第1部 履修の心得 VI. 成績評価 11. 追試験	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口に提出しなければなりません。 交通遅延証明書は、「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」とし、WEB発行によるものは、欠席理由の証明として取り扱いできません。但し、交通遅延証明書がWEBでしか発行されない場合(例:JR西日本等)は、法学部教務課へ相談してください。	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口に提出しなければなりません。	2022年2月																												

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
第2部 教育課程 IV 学部共通コース (3)スポーツサイエンスコース	(5)「健康運動実践指導者」、「アシスタントマネジャー」、「トレーニング指導者」の資格を取得したい学生は、以下に記載してあるそれぞれの解説をよく読んで必要な科目を履修してください。 『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へー科目履修上の注意ー) スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。それぞれの資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	(5)スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。以下に記載の資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	2022年2月
法学部開設科目一覧		「政治過程論」および「公共政策論」の既修者は「政策過程論」を履修することができません。	2022年3月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	※新型コロナウイルス感染症に対応した特例 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	※新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	2023年3月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 8. 科目ナンバリング		科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系的性を明示する仕組みです。詳細は、法学部ホームページを確認してください。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 7. 受験の注意事項	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、情報端末等の使用は一切認めない。	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器の使用は一切認めない。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 9. 筆頭試験における不正行為	携帯電話、スマートフォン、情報端末等をかばん等にしまっていない場合	携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器をかばん等にしまっていない場合	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 11. 追試験		※追試験を受験できない場合、いかなる理由があっても代替制度はありません。	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	法律事務実務Ⅰ グレイド400 法律事務実務Ⅱ グレイド400 法律事務実務Ⅲ グレイド500 法律事務実務Ⅳ グレイド500	法律事務実務Ⅰ グレイド300 法律事務実務Ⅱ グレイド300 法律事務実務Ⅲ グレイド300 法律事務実務Ⅳ グレイド300	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	特別講義D 4単位 配当年次ー グレイドー	特別講義D 2単位 配当年次3 グレイド300	2023年3月
第2部 教育課程 V 学部共通コース (3)スポーツサイエンスコース	3)資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目	3)資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目 ※資格認定試験の受験申請を行うためには、申請時まで上記科目の単位を修得する必要がありますので、 教学部までご相談ください。	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 2. 留学/国際交流プログラム・単位互換制度・各種インターンシッププログラム	留学/国際交流プログラム BIE Program	留学/国際交流プログラム RIP(Ryukoku Intercultural Program)※2021年度までBIE Program	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度およびインターンシップ・プログラム	⑤BIE Program留学Community Service Learning(ボランティア活動)	⑤RIP 留学Community Service Learning(ボランティア活動)	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度およびインターンシップ・プログラム	◎「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】BIE Programボランティア活動	◎「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】RIPボランティア活動	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 5. 法学部学生の大学院法学研究科地域公共人材総合研究プログラムにおける科目履修制度	2.修士課程のコースプログラム	2.修士課程のコースプログラム 税法プログラム 税理士を目指す者や税理士事務所等に勤務しながら税法および会計学等に関する専門的な知識の修得を希望する者などを対象に、大学院としての専門的かつ総合的な教育を提供します。	2023年3月